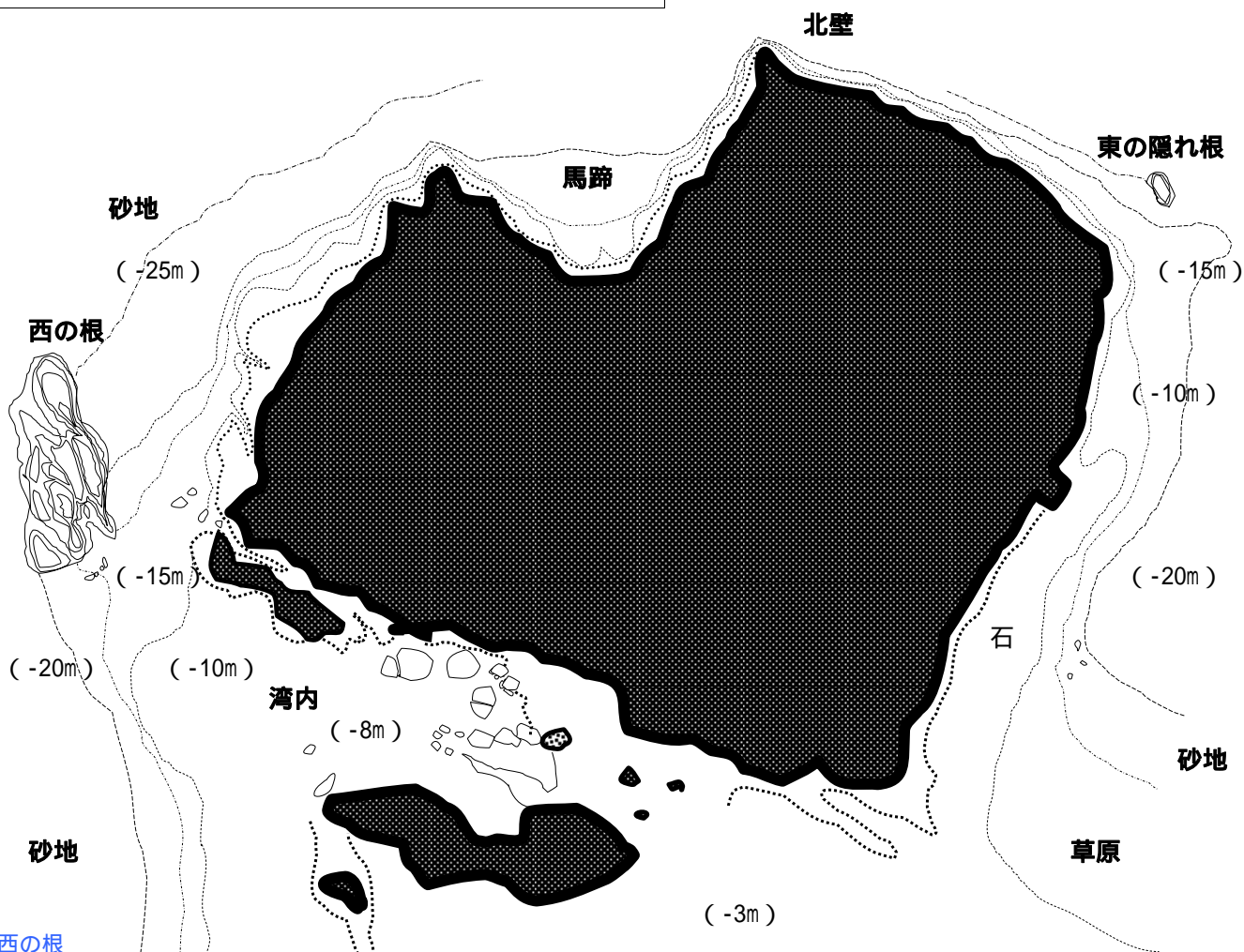


美国 宝島



西の根

トップ水深7㍍ 最深部水深28㍍ 周囲約150㍍ 宝島の西約30㍍に位置し トップ部分には3本のクレパスがあります。根の東側にはいつもウスメバル・エゾメバルの群れやアブラコ・クレパスの間には黄金ムラソイ・シマゾイ・リュウグウハゼなどが見られます。時にはマアジの群れやブリの群れなど魚群がとても多いポイントです。

西の砂地

水深20㍍ 砂地との境はゴロタ石で魚が居着いています。ナイトダイビングでミイカ・スナエビなどが見られます。

西の湾

水深10㍍ 平坦なゴロタ石の地形です。オキカズナギやアブラコ・クジメ・リュウグウハゼなどが見られます。暖流によってイシダイやスズメダイの幼魚も見られます。

西のクレパス

水深7㍍ クレパスの高低差4㍍位 幅2㍍位 長さ30㍍位 最終部は水面近くで終わっています。クレパスの壁にはエゾウミツツサに白いウミウシのミノウミウシがとてきれいです。

東

水深10㍍～20㍍ 砂地の方に向け下がっている所にエゾメバルの群れが居着いています。砂地との境にはキツネメバル・クロゾイなど魚がとて多いポイントで12月～3月にかけてミズダコやホテイウオ・海獣トも見られる事があります。

東の砂地

水深20㍍ カレイやホウボウ・コチなどナイトダイビングではイカやスナエビ とときキビナゴの大群がみられます。

東の隠れ根

水深26㍍に位置し周囲50㍍ほどの小さな根 砂地の境にあり時に大物に出会えるポイントです。

東の草原

水深12㍍ 砂地に細長い海草が生い茂りその中の生態系観察が面白いポイントでアミメハギなどがみられます。

北壁

最深部30㍍ 砂地が広がり沖につづいています。ヒラメの大物に会えるかも。

馬蹄

水深16㍍ シマゾイ・クロゾイなどソイ類が多く見られるポイントでコブダイの幼魚なども時々みられます。

黄金岬隠れ根

水深20㍍ 砂地の中に隠れたようにある根です。

